



第1問

日本の夏祭りは、もともとどのような目的で行われていたのでしょうか？

1. 農作物の豊作を祝うお祭り 2. 疫病や災いを払いのける祈りのお祭り 3. 武士たちの武芸を披露するお祭り

第2問

お盆の時期に行われる「盆踊り」は、もともとどんな意味があったのでしょうか？

1. 若い男女が会うための踊り 2. 祖先の霊を慰め、送り出すための踊り 3. 農作業の疲れを癒すための踊り

第3問

山形県の「花笠まつり」は毎年何月に行われるのでしょうか？

1. 6月 2. 8月 3. 10月

第4問

縁日の屋台でおなじみの「りんご飴」。りんごを包んでいる赤い部分は何でできているのでしょうか？

1. いちごジャム 2. 砂糖を煮詰めた飴 3. 食紅を混ぜた寒天

第5問

夏祭りの縁日でおなじみの「金魚すくい」で使う、薄い紙でできた道具を何というのでしょうか？

1. ぽい 2. たも 3. さで

第6問

夏祭りの屋台でよく見かける「たこ焼き」は、どの都道府県が発祥とされているのでしょうか？

1. 兵庫県 2. 大阪府 3. 東京都

第7問

「日本三大花火大会」に含まれないものはどれでしょうか？

1. 秋田県・大曲の花火（全国花火競技大会） 2. 新潟県・長岡まつり大花火大会
3. 東京都・隅田川花火大会 4. 茨城県・土浦全国花火競技大会

第8問

京都の「祇園祭（ぎおんまつり）」は、何月に行われるのでしょうか？

1. 6月 2. 7月 3. 8月

第9問

青森の「ねぶた祭り」で、巨大な山車（だし）に使われている大型の造形物を何と呼ぶのでしょうか？

1. ねぶた 2. ねぷた 3. ねんぷた

第10問

花火の「尺玉（しゃくだま）」とはどのような花火でしょうか？

1. 直径が約30センチ（1尺）の花火玉 2. 打ち上げると1秒間だけ輝く花火
3. 100メートル以上の高さに打ち上げる花火



こたえ合わせ

第1問

答え：2番「疫病や災いを払いのける祈りのお祭り」

解説：夏祭りの起源は、夏に流行する疫病や災いを神様に払ってもらうための「祇園祭（ぎおんまつり）」のような御霊会（ごりょうえ）や、穢れを祓う禊（みそぎ）の行事にあります。農業の豊作祈願は秋祭りが中心で、夏祭りは主に病や災厄を除ける意味合いが強いお祭りでした。

第2問

答え：2番「祖先の霊を慰め、送り出すための踊り」

解説：盆踊りはお盆に帰ってきた祖先の霊を慰め、あの世へ無事に送り返すために踊られたのが始まりです。念仏を唱えながら踊る「念仏踊り」が起源とされており、仏教の影響を強く受けた行事です。現在は地域の親睦を深める行事として親しまれています。

第3問

答え：2番「8月」

解説：花笠まつりは毎年8月5日・6日・7日に山形市で開催される東北を代表するお祭りの一つです。「ヤッショ、マカショ」の掛け声とともに、花笠を手に踊る華やかなパレードで知られています。東北三大祭り（青森ねぶた・秋田竿燈・仙台七夕）に続く大きなお祭りです。

第4問

答え：2番「砂糖を煮詰めた飴」

解説：りんご飴の赤いコーティングは、砂糖と水、食紅を合わせて高温で煮詰めた「飴」です。150度前後まで加熱した飴液にりんごを丸ごとくぐらせて作ります。冷えると硬くパリッとした食感になるのが特徴です。

第5問

答え：1番「ぽい」

解説：金魚すくいを使う薄い和紙を張った丸い道具を「ぽい」といいます。水に濡れると破れやすく、それが金魚すくいの難しさでもあります。「ぽい」という名前の由来は諸説あり、「ほい（はい）」が訛ったという説や、すくう動作の擬音という説などがあります。

第6問

答え：2番「大阪府」

解説：たこ焼きは1935年（昭和10年）頃、大阪の屋台商・遠藤留吉（えんどうとめきち）氏が考案したとされています。明石の「明石焼き」にヒントを得て、醤油ベースのソースをかけるスタイルで広めたといわれています。大阪を代表するソウルフードとして全国に広まりました。

第7問

答え：4番「茨城県・土浦全国花火競技大会」

解説：日本三大花火大会は「大曲の花火（秋田）」「長岡まつり大花火大会（新潟）」「土浦全国花火競技大会（茨城）」の3つとされています。隅田川花火大会は江戸時代から続く歴史ある大会ですが、「三大」には入っていません。なお、土浦と大曲は全国の花火師が技を競う競技大会としても有名です。

第8問

答え：2番「7月」

解説：祇園祭は毎年7月1日から31日まで、京都・八坂神社を中心に行われる日本を代表するお祭りです。とくに7月17日の「山鉾巡行（やまほこじゅんこう）」は有名で、豪華な装飾を施した山鉾が京都の街を練り歩きます。平安時代の869年に疫病退散を祈って始まったとされる、1100年以上の歴史を持つお祭りです。

第9問

答え：1番「ねぶた」

解説：青森市の「青森ねぶた祭り」では武者絵などを描いた立体的な大型灯籠を「ねぶた」と呼びます。なお、弘前市の「弘前ねぶた祭り」は「ねぶた」と表記が異なり、扇形の山車が特徴です。どちらも毎年8月上旬に開催され、東北を代表する夏まつりとして多くの観光客が訪れます。

第10問

答え：1番「直径が約30センチ（1尺）の花火玉」

解説：「尺玉」とは直径が1尺（約30センチ）の花火玉のことです。打ち上げると直径約300メートルにも及ぶ大輪の花を夜空に咲かせます。さらに大きい「二尺玉」「四尺玉」になると、夜空いっぱいに広がる圧巻の迫力で観客を魅了します。大曲の花火大会などで見ることができます。